

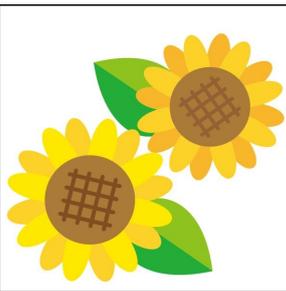


ひだまり 通信



VOL-250 (隔月1回発行)

令和7年7月、8月号



猛暑の夏の始まりですね。スタミナつけて体力つけて、しっかり栄養取って睡眠取って、乗り切っていきましょう！
ひだまりカフェでは、かき氷やあんみつなどの冷たいメニューもご用意しています！

イベントのご案内

【ひだまり】 月曜日～金曜日
8月9日(土)～17日(日)は夏休み
毎月第4土曜日は「土曜カフェ」

【安心おとどけ隊】 随時受付
事務所：月曜日～金曜日

【初心者対象の健康マージャン】 毎週金曜と第1,3月曜の午前・午後

大人気！

岡田誠介さんを講師に、午前・午後とも初体験の人や基本から習いたい人対象です。予約して下さい
・ゲームを楽しみたい人が3人か4人集まれば、そのコースも作ります！講師にも来てほしい場合もOK
・お部屋と雀卓と牌をお貸ししますので、仲間で楽しむ事も歓迎です！ご相談ください

記

○日時＝毎週金曜日と第1、3月曜日

◇10時～12時か

◇13時～15時のいずれか

○参加費＝いずれも800円

○定員＝各回7人

*特に月曜日はまったく初めての方歓迎します

*1回だけでも連続でも可、事前に予約して下さい
また講師をお願いして仲間だけで勉強しながらやることも可能ですので、ご相談ください。



【10月は ひだまりバザー

おまちかねの「ひだまりバザー」を10月の1ヶ月間、開催します。

それに合わせ7月から品物を集めます、取りにも行きます！ので、ご提供をお待ちしています。

秋・冬物の洋服、バッグ、靴、日用品、台所用品、アクセサリ、着物、タオル類など、お家に眠っているものをご提供ください。これは？というものはお問合せ下さい。

土日(第4土曜日はカフェのためオープンしている)のでこの日でもOK)以外の月曜～金曜までの10時～15時30分にお持ちいただくか、取りにお伺いします。

【毎月第4土曜日 土曜カフェ開催！】

<7月>ほろ酔いカフェ

「土曜カフェ」は一周年！

★7/26(土)11時～15時

予約不要・出入り自由

※ウクレレの生演奏は11:30-12:30



<7月・8月共>

ちょっと不思議で面白い香りの診断☆

★7/26 (土) 8/23 (土) 共に 10:30～15:00

香りを好きな順に並べるだけで性格の傾向や心身のバランスがわかっちゃう?! 詳細は8Pに掲載

【ウクレレと共にみんなで合唱】

ウクレレはレンタルできます

月1回第3木曜 7/17 8/21 (木)



簡単なウクレレコードをお教えますので、ウクレレを持っている人ややってみたい人は演奏をしながら、楽器は持たないけど歌いたい人も大歓迎！月1回 詳細は2Pに掲載

*** 「ひだまり」は、2000年にオープンした、皆がホッとくつろげる“おうちコミュニティスペース”です。飲食・物販・講座などの他、「NPO法人志民アシストネットワーク」と連携し、地域支え合い活動やよろず相談などにも取り組み、「自己実現」「いきいき暮らす」「社会貢献」のための活動をしています。***

<7月&8月の教室・講座①>

随時 参加者募集

○笑話で元気アップの会

7/16 8/20 (水)

(月1回 第3水曜日)

- ・時間：13時30分～15時
- ・参加費：500円
- ・講師：小川陽子さん



△思い出話、生活の知恵など
△笑い話朗読、早口言葉、歌など声を出そう

○遊墨サークル

①7/8 8月は休み (火)

②7/15 8/19 (火)

(毎月1回、①第2火曜日 ②第3火曜日)

- ・時間：①②とも10時30分～12時



○一閑張りサークル

① 7/3 8/7 (木)

② 7/11 8/8 (金)

(毎月1回、①第1木曜日 ②第2金曜日)

- ・時間：①②とも10時30分～12時



○アングルン教室 (インドネシア民族竹楽器)

7/18(金)

8月は休み (金)

(毎月1回・第3金曜日)

- ・時間：13時～14時
- ・講師：大杉明さん・参加費：1000円



一人一音を手に持ち軽く振るだけでみんなで合奏！

○ウクレレと共にみんなで合唱

7/17 8/21 (木)

(月1回 第3木曜日)

簡単なウクレレコードをお教えしますので、ウクレレを持っている人ややってみたい人は演奏をしながら、楽器は持たないけど歌いたい人もOK! 月1回



○7月17日、8月21日 (木) 13時30分～15時

○参加費=800円 ウクレレ持ってる方は持参ください (2台は貸出します)

○羊ちゃん編み物教室

7/17 8月は休み

(毎月1回・第3木曜日)

- ・時間：13時30分～15時30分
- ・参加費：850円 (材料費別)
- ・講師：井上容子さん



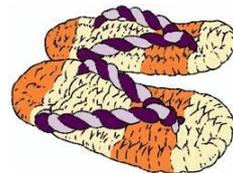
それぞれの作りたいものを教えてくれますので、お気軽にご参加ください。

○布ぞうり作り教室

7/10, 24 8/14は休み 28 (木)

(月2回・第2, 4木曜日)

- ・時間：13時30分～15時30分
- ・参加費：850円 (初回材料費1200円別途)
- ・講師：渡辺ヨシ子さん



手作り台を使用するので、楽に仕上げられます。台は貸出します、手ぶらでどうぞ。

◇写真画家の成田康俊さん制作カレンダーと落語解説コーナー◇ 落語国紳士録より

落語国紳士録



Calendar 2025 7 July

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

令和7年/乙巳年 文月(七夕月)

七月：竹屋のおじさん
「船徳」に登場

江戸時代も後半になると「絵双紙本や草双紙」などが、よく読まれるようになりました。そこで話題になったのが「心中もの」です。「曾根崎心中」の「お初・徳兵衛」も、大評判になりました。

遊びが過ぎて勘当された「若旦那の徳さん」は、出入りの船宿に厄介になり、それが「船頭になりたい」と言い出します。若旦那の細腕では、船頭は無理ですが、しかし形だけは「船頭」になります。

話は変わり、毎年七月九日・十日は「四万六千日」といって浅草の浅草寺の特別な縁日です。真夏の暑い時期なので、参詣客が減るのを防ぐ目的もあったとも言われています。事件はその「四万六千日」におこります。この際に出てくる「竹屋のおじさん」もそんな一人です。

徳さん「竹屋のおじさん、お客さんをね 大棧橋まで運んできます！」
おじさん「徳さんひとりかい。大丈夫かい？」
これだけの場面です。竹屋のおじさんの「ろうばいぶり」がわかります。「竹屋の渡し」は、現在の吾妻橋と駒形橋の、ほぼ中間にあった渡し舟で、1876年(明治9年)まで運行されていたそうです。「竹屋のおじさん」は、五十代後半か六十代の引退した船頭という役どころでしょう。

〈7月&8月の教室・講座②〉

随時、受講者募集中

○初級個別パソコン・スマホ教室

内容や機種によっては対応できない場合もありますので、まずはご相談ください

- ・1時間2,000円
- ・曜日や時間は相談、要予約



○ちりめん小物教室 (毎月2回)

7月, 8月休み

☆フットマッサージ 足の爪切りもできます!

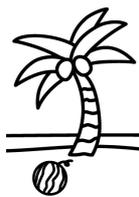
足の悩み全般に対応OK、ご相談ください

- ・料金：3500円 セラピスト関純子さん 要予約

○切り絵教室 7/8 8月は休み (火)

(毎月1回、第2火曜日)

- ・時間：13時30分～15時30分
- ・参加費：1150円
- ・講師：小川利明さん



カッターを使って、切る楽しさが広がります。初心者から上級者まで対応。要予約

○パンの花教室 7/7, 21休み 8/4, 18 (月)

(毎月2回、第1, 3月曜日)

- ・時間：13時30分～15時30分
- ・参加費：800円 (材料費別)
- ・講師：石崎富子さん



パン粘土で作る芸術的な花を作ってみましょ。初心者大歓迎

○着物リメイク教室

① 第2月曜コース=7/14, 8/11

② 第4月曜コース=7/28, 8/25

(毎月1回、月曜日 コース別)

- ・時間：10時～15時
- ・入会金：1000円
- ・参加費：1回 2500円
- ・講師：近藤美沙枝さん

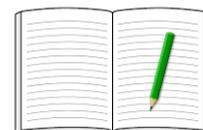
直線裁ちで「はおりものやパンツ、ブラウス、コートなど」を1カ月1回で1着のペースで作ります。



○本の読み方・文章の書き方教室

(毎月1回、第4金曜日) 7/25 8/22 (金)

- ・時間：13時30分～15時30分
- ・参加費：800円・定員：6人
- ・講師：細井郁秀さん



- ・はじめに発声練習をします。
- ・接続語を用いた短文づくりをします。
- ・小説と詩に鉛筆で印つけをして読み方を考えます。

○絵手紙教室 7/9, 8月は休み (水)

(毎月1回、第2水曜日)

- ・時間：13時30分～15時30分
- ・参加費：850円 (材料費別)
- ・講師：木村智子さん
- ・持ち物：あれば顔彩、墨、硯、筆、パレット



・7月は「暑中見舞い」 ・8月は休み

◇写真画家の成田康俊さん制作カレンダーと落語解説コーナー◇ 落語国紳士録



八月：左官の「長五郎」
「へっつい幽霊」に登場

古道具屋の店先にある「へっつい」は、売れると2～3日で戻ってきます。そして古道具屋に悪い噂が立つようになりました。「へっつい」は、関東では「かまど」のことで、「かまど作り」は、左官職の副業でした。

「左官の長五郎」は、表向きは左官ですが、博打にのめりこんでいました。

「幽霊の長五郎」は、へっついから金を見つけた「遊び人の熊さん」に言います。「あっしは名前を長五郎といいますから、名前にあやかって「丁」より他に張ったことはありません。それが「丁」の目が八目も続きやがって、見るみる内に目の前に金子の山が出来たわけです」と。

それで元は左官ですから「三十両をへっついの中に埋め込んで、残りの小銭で「フグ」を買って食べたら、見事に当たって、死んでしまったんですが、三十慮に気が残って、あの世に行けない」と続けます。

そんなこととは知らなかった熊さんは、三十両を山分けした若旦那の銀ちゃんの実家から、お袋さんに訳を話して、三十両を用意します。

熊さんは幽霊の長五郎に向かって金は折半だといいます。「十五両じゃ閻魔様もいい顔をしないだろう」というと、「一つ勝負しないか」と持ち掛けます。長五郎にとって潮目は変わっていました。結果は「五・六(ゴロク)の半」熊さんの勝ちでした。

ひだまりカルチャー

<7月のスケジュール>

7月のギャラリー

★写真画「青の競演」

なりた やすとし さん

7月1日(火)午後1時～31日(木)12時

d系	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2	3	4	5
				①一閑張りサークル 10:30～12:00	○健康マーじゃん 10:00～12:00 13:00～15:00	休
6	7	8	9	10	11	12
休	○健康マーじゃん 10:00～12:00 13:00～15:00 ○パンの花教室 13:30～15:30	①遊墨サークル 10:30～12:00 ○切り絵教室 13:30～15:30	○絵手紙教室 13:30～15:30	○布ぞうり教室 13:30～15:30	○健康マーじゃん 10:00～12:00 13:00～15:00 ②一閑張りサークル 10:30～12:00	休
13	14	15	16	17	18	19
休	○着物 リメイク教室① 10:00～15:00	②遊墨サークル 10:30～12:00	○笑話元気アップ 13:30～15:00	○羊ちゃん編み物 13:30～15:30 ○ウクレレで歌おう 13:30～15:00	○健康マーじゃん 10:00～12:00 13:00～15:00 ○アングルン教室 13:00～14:00 ○ちりめん小物 お休み	休
20	21祝	22	23	24	25	26
休	○健康マーじゃん お休み ○パンの花教室 お休み	○ちりめん小物 お休み		○布ぞうり教室 13:30～15:30	○健康マーじゃん 10:00～12:00 13:00～15:00 ○読み方書き方 13:30～15:30	営業中
27	28	29	30	31		
休	○着物 リメイク教室② 10:00～15:00	     			土曜カフェ開催 「ほろ酔いカフェ」 ・1箱野菜販売 おから販売 ・喫茶 ・香り診断 ・健康マーじゃん	

ひだまりカルチャー

<8月のスケジュール>

8月のギャラリー
「パッチワーク」作品・即売会
若山一美さん

日曜	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土
					1	2
休					○健康マージャン 10:00~12:00 13:00~15:00 ○ちりめん小物 お休み	休
3	4	5	6	7	8	9
休	○健康マージャン 10:00~12:00 13:00~15:00 ○パンの花教室 13:30~15:30			①一閑張りサークル 10:30~12:00	○健康マージャン 10:00~12:00 13:00~15:00 ②一閑張りサークル 10:30~12:00	休
10	11祝	12	13	14	15	16
ひだまり休み 8/9(土)~8/17(日)まで						
休	○着物 リメイク教室① 10:00~15:00	①遊墨サークル お休み ○切り絵教室 お休み	○絵手紙教室 お休み	○布ぞうり教室 お休み	○健康マージャン お休み ○アングルン教室 お休み	休
17	18	19	20	21	22	23
休	○健康マージャン 10:00~12:00 13:00~15:00 ○パンの花教室 13:30~15:30	②遊墨サークル 10:30~12:00 ○ちりめん小物 お休み	○笑話元気アップ 13:30~15:00	○羊ちゃん編み物 お休み ○ウクレレで歌おう 13:30~15:00	○健康マージャン 10:00~12:00 13:00~15:00 ○読み方 書き方教室 13:30~15:30	営業中
24/31	25	26	27	28	29	30
休	○着物 リメイク教室② 10:00~15:00			○布ぞうり教室 13:30~15:30	○健康マージャン 10:00~12:00 13:00~15:00	休

<ひだまり無料よろず相談会> 要予約

土曜カフェ開催・1箱野菜販売 香りの診断 他
イベント未定

コトバ勉強のすすめ (全10回) 第9回話しことばのところがけ5項目

人はあたり前のこととして、日常的にさまざまな場で発話を繰り返します。今回は、話しことばの心がけについて考えます。

話し相手は目の前にいますが、書きことば(文章)では、聞き手を自分の内部に想定しなければなりません。メールや手紙の相手、読者などです。

①「聞き手意識」をもつ

対話は話し手と聞き

手がいて成り立ちます。対話では話し手が一方的に聞き手に語りかけるのではなく、聞き手だった者が即座に話し手にかわります。このように繰り返されていくのが対話です。話し手は「聞き手意識」をもちましょう。「聞き手意識」をもつとは、聞き手が何に関心があるのか、目の前にいる相手が何を期待しているかなどに配慮することです。聞き手は相手の話にならず、「はい」「ええ」「そうですね」と相づちを打ちましょう。そうすれば会話に集中できるので、相手の話への理解が深まります。

②発話は一瞬で消える

話し手のことばは、発

せられると同時に次々に消えていきます。文章であれば、書いたあとで誤りを消しゴムで消しさることができません。メールであれば、発信前に文章を読み直して誤りを正すことができます。ところが、話しことばは一発勝負なので、一度ことばを発したら後戻りできません。政治家の失言や放言による謝罪会見が繰り返されるのが一発勝負のこわさを物語っています。聞き手にとってよく受け入れられるように、相手の目を見ながら話し・聞き

③対話における人間関係

話し相手が自分自身

とどのような関係であるかにより、話し方が

微妙に変化します。目の前にいる相手が親、兄弟姉妹、自分の子ども、友人、恋人、職場の上司、学校の恩師などにより、話し方も話す内容も異なってきます。日本語では目上の者、初対面の人、宿泊施設や小売業のお客などに対し慣習的に敬語を使います。話し相手によっては、顔の表情を豊かにしたり、身ぶり手ぶりを交えたりしてみましましょう。

④人称代名詞の省略

日本語では、話しことば

でも書きことば(文章)でも、英語のように人称代名詞を逐一使わないですみます。日常会話での日本語の一人称の数は四十くらいになります。わたし、オレ、ぼく、自分など、挙げたらキリがありません。人称を省略しすぎると話す内容(主述)が不正確になるので、注意しましょう。日本語には人称が移動するという現象があります。「ぼく、いくつ?」「ぼく、がんばったね!」「自分はどうなの?」これは、一人称の「ぼく」と「自分」が二人称として使われる例です。このような人称の使い方は聞き手に混乱を招きますので、使わないようにしましょう。

⑤ことばは個人の総合力

話しことばと言う

と、「声はよく通ったか」「発音は明晰であったか」「聞き手にわかる語で話したか」などの音声表現を思い浮かべることでしょう。じつは会話の場面では、相手の話し声を聞くだけでなく、相手の表情や身ぶり手ぶり、そして髪型や服装までも目に入ります。身なりや立ち振る舞いはひとりの人間の生き様を象徴しています。各人の言動はその人が歩んできた環境と生との現れです。「話し・書き・聞き・読み」のコトバ勉強で言語能力を総合的にたかめましょう。

細井郁秀

【手洗い加熱で防ごう! 食中毒】

細菌が原因となる食中毒は梅雨時から夏にかけて多く発症しています。原因となる細菌の代表的なものは、腸管出血性大腸菌(0157、0111など)やカンピロバクター、サルモネラ菌などです。

*腸管出血性大腸菌0157は強力な感染力を持ちわずか100個程度の細菌でも感染し「ベロ毒素」という強力な毒素が大腸の血管壁を破壊し鮮血交じりの血便が出ます。井戸水、牛肉、牛レバー刺し、牛タタキ、サラダ、かいわれ大根等様々な食品、食材から見つかっています。食品の洗浄や特に肉類は十分に加熱調理し生肉は食べない等の取り扱いが大切です。

*カンピロバクターは豚、牛、鶏等動物の感染症細菌です。数百個程度の少ない菌数で腸炎を発症し発熱、倦怠、頭痛、吐き気、下痢、血便などを起こす。

鶏ささ身の生食、加熱が不十分な鶏肉を食べたなど鶏が原因になっているケースが多いので生肉は十分に加熱(生食は控える)、二次汚染防止の為にまな板、包丁は用途に応じて使い分ける等も大切です。

*サルモネラ菌による食中毒は生卵や加熱不十分な卵を食べて発症するケースが多い。吐き気、腹痛、下痢、38℃前後の発熱などです。

菌に汚染された卵を使用、その上親子丼の具が半熟状態で加熱不十分であったという例も有ることから卵は新鮮なもの、中心部まで十分に加熱する等気をつける。

管理栄養士 佐藤玲子

＜食中毒予防3原則＞

1. 菌を付けない：洗う 蓋をする
器具を使い分ける
2. 菌を増やさない： 早めに食べる
冷やす
3. 菌をやっつける(殺菌する)：
中心温度75℃で1分以上加熱など



まめ知識



筆者自宅からそう遠くない場所に「県立小児医療センター(埼玉県内に4カ所ある県立の疾患別医療センターのひとつ)」が建っていましたが、2016年にさいたま新都心に移転しました。跡地には「県立岩槻はるかぜ特別支援学校」が2023年に開校しています。

住所的には「さいたま市岩槻区」なんですけど蓮田市とは隣接した場所。近くに蓮田特別支援学校(1970年開校)も現存しています。そんな背景の中のせいでしょうか？

2025/5/19の朝日新聞埼玉版に掲載された「特別支援学校の教室足りない」との記事に、はたと考えさせられてしまったのです。「特別支援学校に通う児童数が2015年度と2024年度を比べると1.8倍に！増える！」と書かれて



いました。しかし2024年の1年間に生まれた日本人の子ども数は68万6000人余り。出生数70万割れが示すように子ども数自体は減っているはずなのに、なぜ特別支援学校に通う子どもの数は増えているのだろうか？

この背景を探ってみると…「医療技術の発展により、以前は診断できなかった精神的な問題や身体症状を伴う心身症が、より早期に特定できるようになった」ことが主要な点。2007年の特別支援教育制度の改正により、特別支援教育の対象が広がり、発達障害も含まれるようになったことも増加の一因です。そしてメディアを通じて「発達障害・学習障害」などの名が一般に知られることになり、その結果、我が子を病院に連れて行って専門家の判断をありがたがる？ そんな親が増えたという現実も見逃せません。よく言えば「保護者の意識の変化や、特別支援教育への理解が進んだこと」が「特別支援学校の教室足りない」という現実を生んでいるのかもしれませんが。

また学校という教育環境面でも大きく様変わりしているのでしょう。先生が個性の強い子どもに個別に対応する余裕も時間も持ち合わせていません。そのため、一定の範疇以外の子どもは「分けて教育する方が良い」と親に勧めますもちろん国も学校も、専門機関さえ同一の方向性なのです。これでは親としての思考は均質化されてしまい、精神的な問題や身体症状を伴うような子どもは特別な環境で育てることが好ましいと考えてしまふのでしょ。

一定の同類を集めての教育が、ある意味での効率的な手法であり、同質の仲間の中で、軋轢の無い環境は子にとってもベストとの合意がいつの間にか出来上がってしまったのが今の世の中ではないでしょうか？

教育を受ける期間は極めて限られています。18歳か22歳程度で、一般的に言われる「実社会」に否応なく放り込まれます。競争と弱肉強食の世界。ドラマとはまるで異なる現実の社会。そこにはさまざまな野獣のごとき人間が跋扈していて、その人が持つ個性豊かな性質を良しとしたり、個性として寛容にとらえてくれるそんな人間はほとんどいないのが現実です。

「特別支援学校」という暖かな居心地よい環境になじんだ青年が卒業後、過酷なこのような社会に放り込まれたらどうなるのでしょうか？

一昔前？いや私たちが子どもだった時代には同じ教室の中に、いろんな個性に溢れた仲間たちが混じり合っているのが普通。いまの物差しで測ったら沢山の子が「普通じゃない子ども」に振分けられてしまい、普通学級で机を並べてはいられなかったかもしれません。

ドラマの「少年虎次郎」昭和初期の時代だったので、彼はセーフ。のびのびとありのままに、彼らしく過ごしていましたが、もし現代に生きていたならば、虎次郎もまた普通学級からは排除されていたことでしょう。

普通の人と個性的な人って、どこが違うんでしょうか？「普通」って他の人や物と比べて変わっていない。珍しくないということですね。一方「個性」は性格・価値観・思考パターン・感情の表現など、自分を他者と区別する重要な印で、自信につながります。あまり「普通」ととられすぎると、個性を押し殺してしい「面白くもない、つまらない人間」として形作られてしまう可能性もあります。

「普通」と「個性」はどちらも大切なもの。個性を大切に、自分らしさを表現することで、自己肯定感や自信を高めることができます。この地球上に生きる80億人の人々。けっして同じ人はいません。それぞれが一人の人間として考え方も性格も違って当たり前。建前では理解している、こんな普遍的な理屈も、現代の社会は、時間さえタイムパフォーマンスなどと効率性の比較をされてしまいます。

他者の個性を否定するのではなく、ありのままを受け入れる…そんな生き方がこれからの時代の普通になりますように。

【大人の社会科見学】

①東京大学本郷キャンパス・学食体験



7月12日(土) 雨天実施

○集合場所：JR上野駅中央改札前9時30分集合

○参加費：ひだまりから参加600円(一般1000円)

②警視庁本部見学



8月8日(金) 雨天実施

昼食は農水省職員食堂

○集合場所：JR川口駅改札の中そば店横8時50分集合

○参加費：ひだまりから参加800円(一般1500円)

○申し込み：ひだまりまたは

安田さん 090-8815-4792(午後5時以降)

【ざっだん・雑談・ひとりごと】

今年8月15日で第2次世界大戦後80年になる。

前号で書いた、昭和20年3月10日の「東京大空襲」で一変した浅草の続きの話。

昭和19年11月頃から本格的になった東京への空襲は、一般家屋を目標とした爆撃にシフトしていく。

その中でも翌年の3月10日の本所や浅草、深川などの下町を目標にした空襲は、死者約10万人、負傷者4万人、罹災者100万人の未曾有の大被害となった。

下町が目標にされたのは、木造家屋が密集していて“よく燃え広がる”からだった。アメリカ軍が江戸の大火や、関東大震災の火災を研究した結論で選ばれた地域だったそうだから、ひとたまりもない。

言問橋は浅草側から逃げる人と、向島側から逃げる人でごった返し身動きが取れないまま焼かれていくという悲劇が起きた。空襲当時、橋の上には埋め尽くすほどの人や家財道具等で溢れていた。

そこに火の粉が降りかかり、次々と燃えだしたという。母も「かちかち山のタヌキのように背中に火がつきながら逃げまどい、姉と一緒に上野の山まで逃げた」「一夜明け、途中で見た隅田川は遺体がたくさん浮いていて、その光景が目に焼き付いて忘れられない」と毎年3月10日になると話していた。

その前、大正12年には関東大震災も起こっており、死者は7万人を超えたといわれているうち、現在の両国あたりにあった陸軍被服廠跡で4万人弱が亡くなっている。

両方の犠牲者の慰霊のため昭和26年、墨田区横網町公園に「東京都慰霊堂」が完成した。

私も何度か母に連れられて行ったが、本堂の中には震災の状況を描いた大型絵画、戦時中の写真などの展示やガイドビデオを常時上映している。

その他、隅田川沿いには何か所か慰霊碑や慰霊堂、資料館の他、言問橋の空襲痕跡などもそのままに、惨事を今に伝えているとのこと。この夏、80年前に想いを馳せこの辺りを巡ってみようかなと思う(y)

ひだまりギャラリーご案内

【7月のギャラリー】

成田康俊さんの写真画展

ひだまりではおなじみ、鮮やかな絵のような写真「花シリーズ」の写真展です。



【8月のギャラリー】

若山一美さんのパッチワーク作品・展示即売会

30年余り作りためた、タペストリーやポーチ、バッグなど、たくさんの作品を展示即売します。

【毎月1回ひだまり土曜カフェ開催中】

第4土曜日 10:00~16:00

<7月>ほろ酔いカフェ

「土曜カフェ」は一周年!

★7/26(土)11時~15時

予約不要・出入り自由 ※生演奏は11:30-12:30



日頃の感謝を込めて、お酒とおつまみの特別セットが登場します♪ウクレレの生演奏もあり。

初めての方もお一人様も大歓迎。ちょっと特別な土曜をお過ごしください。



<7月・8月共>

ちょっと不思議で面白い香りの診断☆

「香りでわかるあなたのトリセツ」

心と体のバランスを8本の香りが教えてくれる! 香りを好きな順に並べるだけで、性格の傾向や心身のバランスがわかっちゃう!? 講師:赤田紀恵子さん

★7/26(土)・8/23(土)共に10:30~15:00

★予約はいりませんが、予約の方優先です

★料金:500円+喫茶でワンオーダー

★農家さん直送!!季節の野菜販売も休まず開催



【ひだまり】

TEL 048-253-6306

【安心おとどけ隊】

TEL 048-250-5587

川口市西青木4-3-30

ホームページ

<http://www.hidamari-net.jp>

メールアドレス

shop@hidamari-net.jp

詳しい地図はHPをご覧ください



QRコードからLINEの「ひだまり」の友だちに追加してください。通信がこちらから見られます。